

としょかんNEWS 第34号



2009年3月30日
湘北短期大学図書館

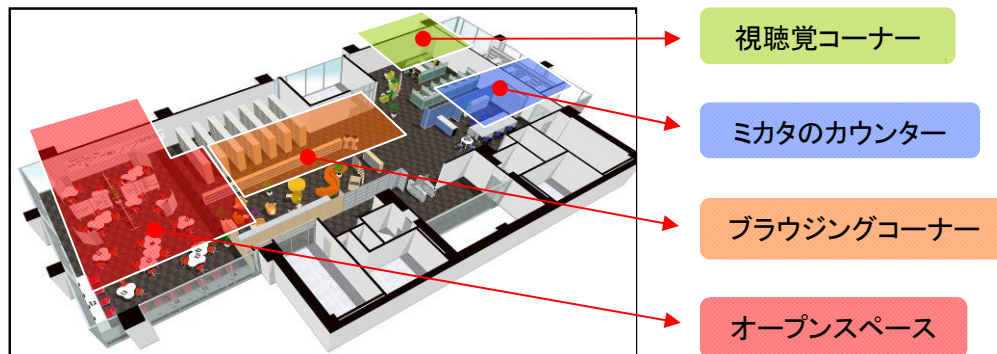
図書館リニューアルのお知らせ

● 湘北短期大学の図書館が新しく生まれ変わりました！

2009年3月30日、湘北短期大学図書館がリニューアルオープン！学生の“主体的な学習活動”を支援する場として、学生たちが話し合いながら、図書館にあるさまざまな情報や資料を活用して情報の編集・発信ができるオープンスペースが新設されました。リニューアルのコンセプトは<ミナミのミカタ>！いつでもミナミ(学生)が集まり、いつでもミカタ(図書館員)がアドバイスをを行います。また、資料やモノのミカタ(見方)を学ぶ場として活用していただくことを期待しています。

● 館内のゾーニングについて

今回のリニューアルでは、図書館の利用目的に応じた「ゾーニング」を重視しました。各スペースの区分を視覚的に認識させる工夫として、各スペースのイメージカラーを設定しています。例えば、ブラウジングコーナーはオレンジ、視聴覚コーナーはグリーン、オープンスペースはレッドというように、各スペースのイメージカラーをインテリアのアクセントとして取り入れます。また、2階はグループ活動やくつろぎの「にぎわいフロア(会話可能)」、3階は静かに勉強や読書をする「しずかフロア(会話不可)」とし、機能が明確になります。



● オープンスペース(レッド)

新設するオープンスペースは、グループでの学習活動を啓発することを目的としています。このスペースには、1台のPCを複数のメンバーで囲んで話し合いながら情報検索のできるテーブルを設けます。人数に合わせて組み替えたり、使用しない場合はスタッキングしたりできるものです。可動式パーテーションで仕切り、個室風の閲覧席としても利用できます。同時に、PC利用だけでなく図書館のさまざまな資料(雑誌・新聞・図書等)を使用しながら、レポート課題等に取り組めるような空間とします。また、通常の閲覧に利用できるように加えて、時には授業等で占有することも可能です。



● ブラウジングコーナー(オレンジ)

新しいブラウジングコーナーは図書館2階中央に配置され、週刊誌などの一般雑誌や新聞、ガイドブック、絵本・紙芝居などが並んでいます。

多人数でくつろげるように大きなソファをご用意しました。1人用のソファには雑誌や新聞を広げて読めるように小さなテーブルがついています。

ブラウジングコーナーでは、友達との待ち合わせやおしゃべりも OK です。くつろぎのフロアとして活用していただくことを期待しています。



● 視聴覚コーナー(グリーン)

新しい視聴覚コーナーには、これまで通り1人用、2人用、5人用の視聴覚ブースをご用意しています。

それ以上の人数で視聴したいときやブースに空席がない場合には、カウンターで貸出手続きを行い、新設されるオープンスペースの PC で視聴することも可能です。オープンスペースでは、可動式パーテーションで仕切られた個室風の閲覧席で DVD や CD を視聴することができます。



● ミカタのカウンター(ブルー)

これまで 1 つのカウンターですべての質問に対応していましたが、相談内容に応じて窓口を下記の3つに分けました。

- ◎ 貸出・返却カウンター
図書や情報資料の貸出・返却はこちらへ
- ◎ レファレンスカウンター
資料の探し方やレポート作成に関する相談など
図書館の利用に関する質問はこちらへ
- ◎ IT コンシェルジュ
ノート PC・デジタルカメラなどの貸出・返却、
PC の操作方法についての質問はこちらへ



● 「ラーニング・ commons の学び体験デー」実施報告！

教育 GP 事業「図書館を実践の場とする学科横断 PBL 教育」の一環として、プレオープン中の図書館で 3 月 26 日「ラーニング・ commons での学び体験デー」が開催されました。海外大学の図書館視察報告を交えたラーニング・ commons の説明や、新しい図書館の利用方法について、本学学生や教職員向けに説明が行われました。イベントに参加した学生は、「オープンスペースは課題やグループワークをするのに便利だと思う。利用するのが楽しみ」と笑顔で話していました。

